

平成25年度 橋梁保全実践講座

米子市「ふれあい橋」で専門家を招き点検実習を行います

～ 『Hozen3,000』点検診断から始まる3,000橋保全ミッション ～

鳥取県と国土交通省中国地方整備局は、橋梁の専門家を招き、橋梁点検の現場実習を核とした実践的な講座を開催します。

【橋梁保全実践講座】

- 名称 : 平成25年度 橋梁保全実践講座
- 開催日時 : 平成25年10月9日(水) 10:00～16:00頃
※少雨決行としますが、警報発令時等は延期する場合があります。
- 実施概要 : 別紙のとおり
- 開催場所 : ①座学 10:00～12:00
「米子市第二庁舎」2階 第2会議室
(鳥取県米子市東町161-2)
②点検実習 13:50～
「ふれあい橋」米子市祇園町2丁目 ほか1橋
- 参加者数 : 米子市ほか周辺自治体職員 約12名
- 橋梁の専門家 : 鳥取大学 井上 正一 名誉教授
鳥取大学大学院 工学研究科 谷口 朋代 教授

【取材について】

- ・ 「ふれあい橋」での点検実習を報道機関へ公開して実施します。なお、点検実習箇所には、駐車スペースを設けておりませんのでご注意ください。
- ・ 座学の傍聴は可能ですが、講習の妨げにならないようご協力願います。

○ 問い合わせ先

【講習会、中国地方整備局における橋梁保全の取り組みに関する事項】

国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所 TEL 082-822-2340 (代表)
(講習会・橋梁保全関係) 技術情報管理官 錦織 直紀 (内線303)
(広報担当) 防災・技術課長 佐藤 勝 (内線311)

【鳥取県における橋梁保全の取り組みに関する事項】

鳥取県 道路企画課 TEL 0857-26-7352
(橋梁保全関係) 維持担当 係長 吉川 達也 (内線7356)
係長 岡本 圭司
(講習会関係) 安全施設担当 係長 田中 勲 (内線7361)
土木技師 松田 尚志

「平成25年度 橋梁保全実践講座」 実施概要

1. 開催主旨

橋梁の多くは高度成長期（1955～1973年）に建設され、今後、橋梁の老朽化が一斉に進むことから、多額の修繕・架替え等の維持管理に要する費用が急増することが懸念されています。

一方、中国地方整備局、鳥取県をはじめ各地方自治体においては、橋梁の定期点検により橋梁の状態を適確に把握し、その点検結果に基づく早期発見・早期補修の予防保全の取り組みを進めているところです。

そこで、これら橋梁の予防保全の取り組みが進むよう、鳥取県と中国地方整備局は、地方自治体の橋梁の長寿命化、保守点検業務に携わる職員を対象として、橋梁点検現場実習を核とした実践的な講座を開催し、橋梁点検技術の習得と、橋梁保全に関する意識の高揚を図るための講座を開催することとしたのでお知らせします。

なお、当日、中国地方整備局が橋梁の専門家として委嘱している「橋梁保全アドバイザー」を招いて現場点検実習を行う予定としています。

2. 受講者

橋梁の長寿命化・保守点検業務に係わる、米子市ほか周辺自治体の職員

3. 学識者（橋梁保全アドバイザー）

鳥取大学	井上 正一	名誉教授
鳥取大学大学院 工学研究科	谷口 朋代	教授

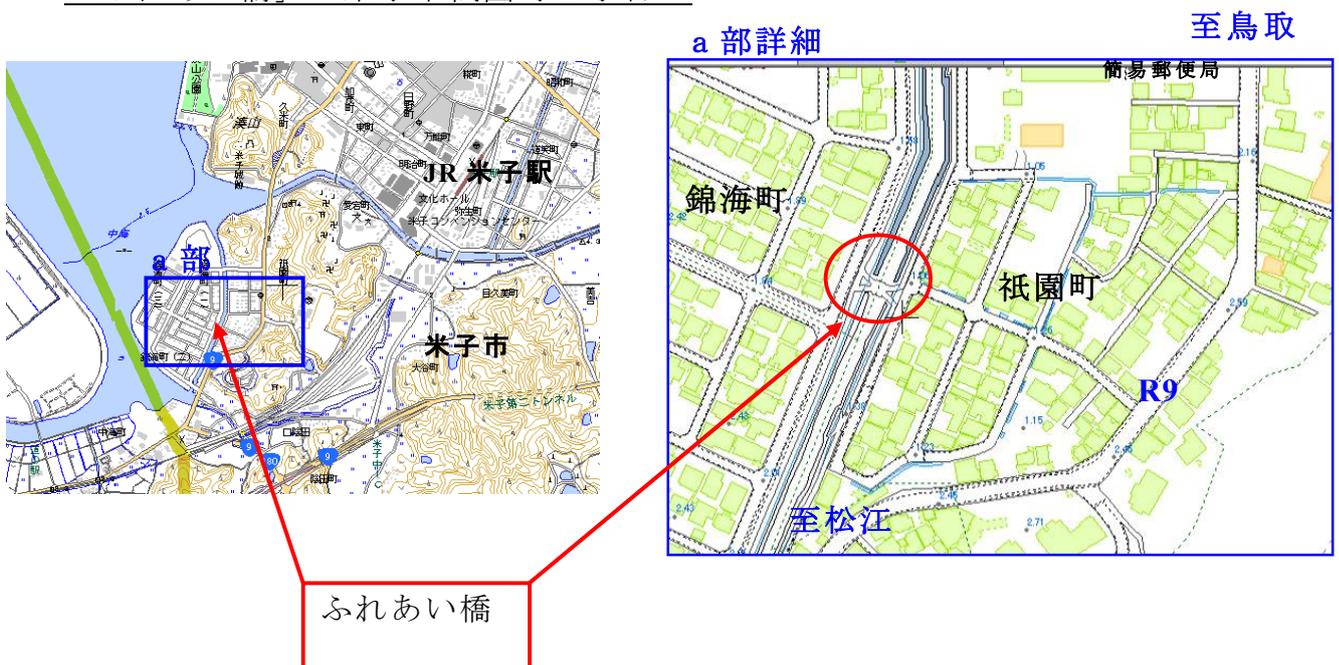
4. 実施場所

①座学

「米子市第二庁舎」2階 第2会議室
(鳥取県米子市東町161-2)

②点検実習

「ふれあい橋」 米子市祇園町2丁目



※点検実習箇所には取材用の駐車場がありませんのでご注意願います。

「平成25年度 橋梁保全実践講座」

日時： 平成25年10月9日(水)

■カリキュラム

主催： 鳥取県、中国地方整備局

10月9日(水) 会場:米子市第二庁舎2階 第2会議室			
10:00～ 10:05	あいさつ	国土交通省 中国地方整備局	
10:05～ 10:20	橋梁の最近の話題と中国地方整備局の取り組み	国土交通省 中国地方整備局	
10:20～ 11:10	橋梁の基礎知識と 点検の着眼点	国土交通省 中国技術事務所	
11:10～ 11:20	休憩		
11:20～ 12:00	橋梁点検実習方法と 各橋梁の主な損傷ポイント等	国土交通省中国技術事務所 (一財)橋梁調査会	
	昼 食		
13:00～ 13:30	移動(バス)		
13:30～ 14:00	「ふれあい橋」 点検実習	橋梁保全アドバイザー 国土交通省 (一財)橋梁調査会	コンクリート橋
14:00～ 14:45	移動(バス)		
14:45～ 15:45	「河岡橋」点検実習	橋梁保全アドバイザー 国土交通省 (一財)橋梁調査会	鋼橋
15:45～ 16:30	移動(バス) 会場 解散		

中国技術事務所の

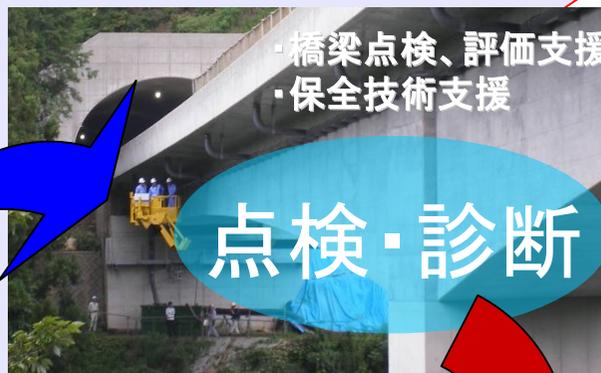
『Hozen3, 000』

～ 「点検・診断から始まる3,000橋保全ミッション」 ～



- ・品質確保のための調査・試験
- ・構造物耐久性向上に関する検討

品質確保



- ・橋梁点検、評価支援
- ・保全技術支援

点検・診断



技術開発

- ・現場ニーズの調査
- ・新規研究テーマの創出
- ・新技術(NETIS)登録管理
- ・構造物延命化の技術開発・支援
- ・点検車両操作等、点検支援



新設橋梁
設計・施工

既設橋梁
補修・補強

- ★点検・診断結果、補修補強工事結果の蓄積
- ★新設橋梁の長寿命化へもフィードバック
- ★蓄積されたデータで自治体支援